

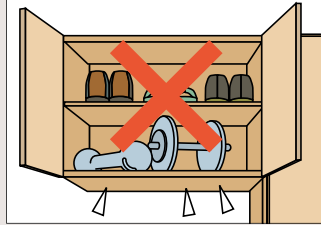
# 使用上のご注意



**重量物を収納しない。**

**禁止**

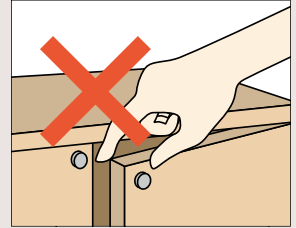
製品の耐荷重は均等荷重で  
棚板：3kg、  
カウンター：25kg  
です。  
それ以上収納しますと変形  
したり、破損によりケガをす  
る恐れがありますのでおや  
めください。



**扉や可動部のすき間には指などを入れない。**

**禁止**

指を挟んでケガをする恐れが  
あります。  
特に小さなお子様には充分ご  
注意ください。



**扉に登ったり、取っ手にぶらさがらない。**

**禁止**

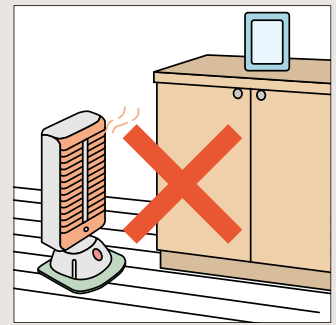
扉が落下する恐れがあり  
ます。  
扉やボックスのすき間に  
手や指を入れないでくだ  
さい。また扉やカウンター  
などの角部に注意してく  
ださい。  
ケガの恐れがあります。



**熱源を近づけない。**

**禁止**

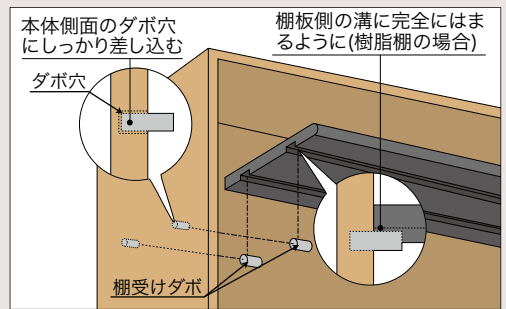
暖房器具などから発生  
する熱風、熱気が直接当  
たらないようにしてくだ  
さい。  
扉の反り、変色、火災など  
の原因になります。



**棚板の取り付けはしっかり確実に行ってください。**

**強制**

棚板を取り付ける際には、図の「棚受けダボ」を本体側面のダボ穴にしっかり差し込んだうえで、棚下面の溝に「棚受けダボ」が完全にはまるように取り付けてください。  
棚板の固定が不完全ですと落下、破損、ケガの恐れがあり危険です。  
樹脂棚板には前後があります。面の丸い方が前です。お間違いのないよう  
にお願いします。



**棚板を水洗いした後は必ず陰干しを。  
※樹脂製棚板のみ**

**強制**

棚板はまるごと水洗いすることができます。カビ予防および  
変形・変色防止のため、水洗い後は必ず陰干しをしてから取  
り付けてください。

**お願い**

**不具合箇所は無理に直さないで  
ください。**

使用中に異常が感じられたり不具合が生じた場合、金具や部  
品を分解したり、無理に直そうとしますと、落下・破損・ケガ  
の恐れがあり危険です。  
施工業者様までご連絡またはご相談ください。

**お願い**

**シールやテープ類を貼らない  
でください。**

接着剤で表面が傷む恐れがあります。また、はがした後に汚れが  
残る恐れがありますので貼らないでください。

**お願い**

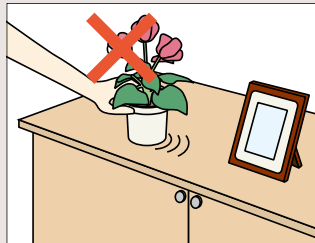
**直射日光に長時間さらさないで  
ください。**

扉の反り・変色・ヒビ割れなどの原因となります。カーテンや  
ブラインド等で極力直射日光を避けてください。

**お願い**

引きずったり、とがったものを置かないでください。

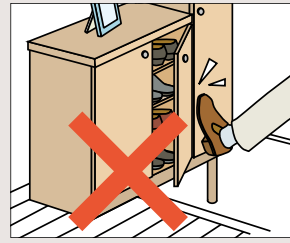
カウンターの上を物を引きずったり、底面がとがった物を置かないでください。キズがつく恐れがあります。



**お願い**

扉を乱暴に扱わないでください。開閉は取っ手を持ち静かに行ってください。

乱暴に扱いますと、扉の破損や脱落によるケガの恐れがあります。特に小さなお子様には充分ご注意ください。

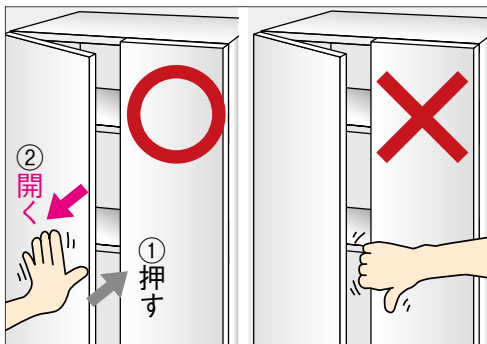


**お願い**

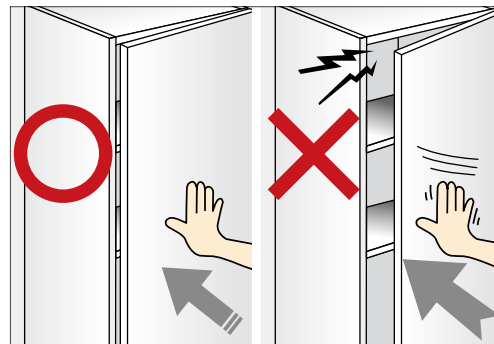
シューズコンポ プッシュラッチタイプのツールキャビネット扉は無理やり開けないでください。

ツールキャビネット扉は必ず扉を押して開けてください。無理に開けようとすると部品の破損や扉の開閉に支障をきたす恐れがあります。

①扉を開ける時は扉を無理やり開けず、必ず扉を押して開けてください。



②扉を閉める時は扉に手を添えて閉まったのを確かめてください。また、強い力で押し込んだり乱暴に扱わないでください。



**お願い**

シューズコンポ ファインモーションタイプのツールキャビネット扉は無理やり閉めないでください。

ファインモーション機構は扉を減速させる機能がありますが、必要以上に強い力で開閉すると破損や故障の原因となりますので、必ず適度な力に減速して開閉してください。

**ファインモーション機構をご使用の際のご注意**

- ダンパーを取り付ける前に、扉を正常に開閉できる状態に調整してください。
- ファインモーション機構は通常に使用される際の、扉を閉める時に生じる衝撃の軽減を目的としております。通常より速い速度で閉めると、十分な効果が得られない場合があります。
- ボックスの手前で扉が止まるような緩やかな速度で閉めた場合は、ファインモーション機構が作動しない場合があります。
- 使用環境や室温によって、ファインモーション機構による扉の閉じる速度は変化します。とくに、高層住宅など、強い風が吹く場所では、扉が急速に閉まってしまうので、十分な効果が得られない場合があります。
- 扉の開閉状態や、窓を開けたことによる空気の流れによって、ファインモーション機構による扉の閉じ込み速さやダンパーの強さが変化することがあります。
- 扉の重量やサイズによって、ファインモーション機構による扉の閉じ込み速さやダンパーの強さが変化することがあります。